

とうわ 藤和けんこう通信



2016年7月号 VOL.69

鍼実技研修会を開催

発行元：藤和マッサージ（訪問マッサージ・はりきゅう）

相模原院042-855-0420 町田院042-851-7528 海老名院046-204-5482

藤和マッサージ町田院主催

6月『鍼実技研修会』を開催しました

認知症や脳血管障害の方への効果
頭の百会に刺鍼で集中力もアップ◎



6/27月曜、町田市民フォーラム3階和室にて町田院主催の『鍼実技研修会』を開催しました。今回も、前回に引き続き大野佑介さんが講師役を務め、鍼の実技練習を行いました。研修内容の概要としては、まず『即刺即抜』という素早く鍼を刺してその後素早く鍼を抜き、次に刺す準備を片手で行う手技の練習を行いました。1分間のあいだに何回刺することができるか…、前回より少しずつ参加者の技量もアップしているようです。そして、頭皮への鍼を行いました。頭の頂点付近には『百会』という万能ツボがあり、認知症や脳血管障害の方にも効果があると言われています。

様々な活動・イベント紹介

定期総会



6/9町田市訪問マッサージ連絡会

交流会



6/18町田市医療介護事業者交流会



馬場悦子 野々村颯 佐藤文子 石井武司 若本大輔 大野佑介 長谷川佳汰 代永涼子 栗原賢 小池順一 村山朋洋 細田篤矢 小形沙織 吉野智子
須藤 新 長谷川加代 佐藤浩嗣 坂垣 鋭司 村山直樹 小木野貴史 近藤マチ子 岩本友保 宮田大輔 中村匡志 矢部恵 谷田美幸 渡邊真之 添田真理子

何事も思いやりを持って対応します！

同業他社が集まり、第3回技術研修会が開催されました

町田市訪問マッサージ連絡会 第3回技術研修会が開催されました
開催日2016/06/9(木曜) 通常総会終了後の19:30~21:00
場所 町田市民フォーラム3階和室

内容

(初回体験想定での)模擬患者の問診・触診・目標設定・プログラム作成を参加者で行う研修を行いました。連絡会で以前作成した評価表を使いながら、参加者がどのように目標・プログラムを作成したかをお互いプレゼンし合いました。



相模原市B級スポット紹介 <<観る編>>

八景の棚



河岸段丘の岸の淵にあり、相模川と丹沢山系が一望でき、桜の花に始まり四季折々の眺望が楽しめます。昭和10年『県下名勝史跡45選』に選ばれた記念石碑や、その他の記念碑も多くありその中には武田信玄が戦勝を記念して植えた『さいかち』の木もあり、そのいわれを書いた石碑も建てられています。ここから、眺める夕日はとてもきれいです。

道保川公園



河丘段丘の湧水を集めて変化に富んでいます。流域には景観をいかしたいいくつかの公園や散歩道が整備されています。野鳥やその他の生き物などの観察に訪れる人も多いです。初夏にはホタルを観察できる場所もあるそうです。

【相模原院】女性鍼灸マッサージ師さん 入社しました！



齊藤順子さん

鍼灸マッサージ師

とても明るく患者さん想いの女性施術者さんが入社しました！女性希望の患者様は安心してお任せください！



介護保険料など減額遡及期間、9割が不適正- 総務省の市町村調査 で判明

(2016年6月27日医療介護CBニュース)

介護保険料をさかのぼって減額できる期間について、総務省が調査した自治体の9割が、地方税法の規定(5年以内)よりも短い2年分と解釈して処理を行っていたことが分かった。国民健康保険と後期高齢者医療の保険料も不適正な処理があることが判明。5年分が還付対象となる自治体に比べ、期間の短い自治体では保険料の還付金額が少なくなる“不平等”が生じている。総務省は適正に還付される必要があるとし、厚生労働省に必要な措置の検討を行うよう求めている。

デイサービスの給付費、過去最高の1.4兆円 5年間で1.5倍に増加

(2016年6月16日官庁通信社)

厚生労働省が13日に公表した「介護保険事業状況報告」によると、2014年度のデイサービスの給付費は1兆4477億円に達していた。前年度から1076億円の増加。9316億円だった5年前の2009年度と比べると、およそ1.5倍(5161億円増)に膨らんでいる。

平成26年度 介護保険事業状況報告(年報)

デイの給付費のスケールは、特別養護老人ホーム(1兆4678億円)とほぼ同じ。訪問介護(8083億円)や居宅介護支援(4506億円)、通所リハビリテーション(4272億円)など、他の居宅サービスよりかなり大きい。

今回の「事業状況報告」は、年度単位の確定値としては最新のデータ。それによると、2014年度の介護保険全体の給付費は8兆9005億円。このうち、デイは16.2%を占めている。デイの要介護度別の内訳は、要介護2以下が60.7%の8798億円、要介護3以上が5679億円だった。利用者の自己負担なども含めたデイの「費用額」は、1兆6065億円。累計の利用者数は2117万人で、このうち75.2%が要介護2以下となっている。他のサービスの給付費をみると、老人保健施設が1兆1080億円、認知症グループホームが5404億円、ショートステイが3591億円、福祉用具貸与が2439億円、小規模多機能型居宅介護が1734億円などと報告されている。

ジーマミ豆腐でアレルギー…沖縄観光客、呼吸困難などの重症

(2016年6月27日読売新聞)

沖縄県の郷土料理「ジーマミ豆腐」を食べ、ピーナツアレルギーを起こす観光客が相次いでいる。この豆腐料理の原材料がピーナツだとは知らず、アレルギーを発症して緊急受診した観光客は、昨年までの5年半で少なくとも18人。うち6人は呼吸困難などの重症だった。調査した那覇市立病院の医師は、観光客に注意を呼びかけている。

2010年4月～15年9月に同病院の救急外来を受診した人のうち、食事後1時間以内にアレルギーを発症した観光客75人のカルテを解析。原因が特定できた43人中、ピーナツは最多の20人で、18人がジーマミ豆腐を食べていた。このうち15人は、自分のピーナツアレルギーを自覚していた。

「ジーマミ」は沖縄方言でピーナツの意味。調査した同病院小児科の新垣洋平医師は「沖縄県内の他の病院を調べれば、誤って食べたアレルギー患者はもっと多くなるはず。食品アレルギーのある県外の人は注意が必要」と話している。

発行元

無料体験マッサージ、いつでもお気軽にどうぞ
【医療保険適応 訪問マッサージ・はりきゅう】